

September 26 –
November 23, 2020

令和2[2020]年
9月26日[土]–
11月23日[月・祝]

開館時間

午前9時30分–
午後5時
(発券は午後4時30分まで)

休館日

毎週月曜日
(但し11月23日は開館)

• 会期中、作品の
展示替えを行います。

観覧料

一般：
1,200円
シルバー：
1,100円
小中高校生：
400円

- 常設展もご覧いただけます
- 20名様以上の団体は
100円引き
- シルバーは65歳以上の方
- チケット購入時に
身分証明書(免許証・保険証等)を
ご呈示いただく場合がございます。
ご了承ください。



[芸術銀河 2020 共催事業]

伝達と変容の
日本建築

Architectural “Heritability”:
Preparation and Metamorphosis in Japanese Architecture

伝わる
かたち
伝える
わざ

登録有形文化財平等院鳳凰堂模型 部分 / 東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻蔵

主催：東北歴史博物館

共催：多賀城市/多賀城市教育委員会/仙台放送局/河北新報社

後援：多賀城市観光協会/多賀城・七ヶ浜商工会/一般社団法人日本建築学会/建築史学会/公益社団法人日本建築家協会

協賛：仙台放送/ミヤギテレビ/TBC東北放送/KHB東日本放送/エフエム仙台

朝日新聞仙台総局/毎日新聞仙台支局/読売新聞東北総局/産経新聞社東北総局/宮城ケーブルテレビ株式会社

特別協力：国立文化財機構文化財活用センター/東京国立博物館 | 協力：国立歴史民俗博物館

助成：公益財団法人 花王 芸術・科学財団/公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団



東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM

- JR東北本線国府多賀城駅となり
- 三陸自動車道多賀城ICから車で約5分

本展は、建築を構成する組物・障壁画・座敷飾や、建築をあらわした図面・絵画・模型などを紹介しながら、建築のさまざまな情報がどのように伝達し変容したのか、その技法や知恵、意味や背景に迫る日本建築史の新しい展覧会です。

建築はさまざまな要素により成立しています。例えば、組物や彫物などの実在の建築を成立させる「もの」。あるいは、ものや人間とのさまざまな相関により広がる「空間」。大小の規模をもつ眼に見えるものもあれば、象徴的な世界観や社会背景を秘めた眼に見えないものもあります。これらの情報は、時代と地域に即した人々の知恵や技術のもと、建築やその古材、雛形や絵画、図面や書物などを介して、海や陸を越え、日本各地へと伝わりました。そして、時に形態や意味を変えながら、やがて固有の顔をもつ建築として再び組み立てられ、具現化しました。このような建築をめぐる情報の伝達と変容が繰り返され、豊かな建築の歴史が紡がれていったのです。

本展は大きく二部により構成されています。第1章では、「もの」と「空間」別に、建築にみる個別の「かたち」がどのように伝わったのかを紹介します。第2章では、建築の情報がどのような大工技術や図面表記法といった「わざ」により伝えられたのかを紹介します。「伝わるかたち」の多様な類型と、時代ごとに展開した「伝えるわざ」。建築の情報が伝達し変容していった歴史へと、両側面から迫ります。本展覧会により、日本の建築が古から今にまで伝わった背景をめぐって、人々の思いや物語を知るきっかけになると幸いです。

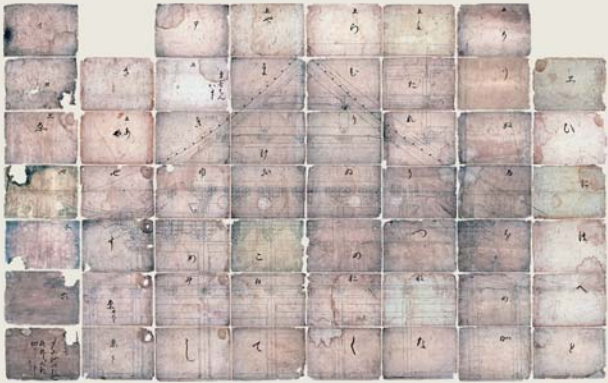
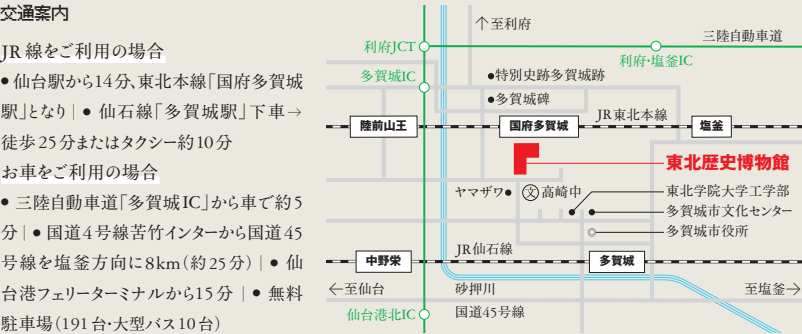
展示解説 毎週日曜日/11時～11時30分・特別展観覧チケット(当日有効)が必要
場所: 研修室/解説: 当館学芸員

関連企画 **記念講演会——1**
建築の情報はどのように伝わったのか
日時: 9月27日(日) 13時30分～15時
講師: 光井 渉 氏(東京藝術大学 美術学部建築科 教授)

記念講演会——2
建築が伝わること/建築を伝えること
日時: 10月18日(日) 13時30分～15時
講師: 野村 俊一 氏(東北大学大学院工学研究科 都市・建築学専攻 准教授)

ワークショップ **おこ 起し絵図をつくろう!**
立体図面「起し絵図」に色を塗って、自分だけの作品をつくろう!
日時: 11月3日(火・祝) 1:11時～12時/2:14時～15時
講師: 中村 琢巳 氏(東北工業大学建築学部 准教授)

会場: 東北歴史博物館 1F 研修室
参加費: 無料・ただし、特別展観覧チケットが必要
定員: 各回15名・当日先着順。各回開始30分前から受付・整理券配布



1:法隆寺五重塔模型/東京国立博物館蔵/Image: TNM Image Archives
2:鎌倉市指定文化財 建長寺伽藍指図/建長寺蔵(鎌倉国宝館寄託)
3:増上寺本堂図/東京国立博物館蔵/Image: TNM Image Archives
4:重要文化財 円覚寺仏殿造営図(地割之図)/鎌倉国宝館蔵
5:仙台市指定文化財 仙台城及び江戸上屋敷主要建物姿絵図/仙台市博物館蔵 [※]
※ チラシ掲載箇所の展示は10月25日(日)まで

●会期中、作品の展示替えを行います。●新型コロナウイルス感染症対策のため、日程・関連企画の変更、及び入場制限を行う場合がございます。詳しくはホームページでご確認下さい。
[相互割引] 令和2年9月19日(土)～11月1日(日) | 本券提示で、宮城県美術館「東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展」を100円割引でご覧いただけます。[宮城県美術館窓口にお持ち下さい。]